

理想の職場になるための3つの観点（行動、コミュニケーション、考え方）

行動	コミュニケーション	考え方
<input type="checkbox"/> 共通の目的に向かって互いを理解し、それぞれの特徴を活かして補うことで相乗効果が生まれている。	<input type="checkbox"/> コミュニケーションを通じて互いを知り、きずなが深まり、職場が活性化している。	<input type="checkbox"/> 違うみんなだからこそ、新しい発想や取組が生まれる。
みんなが生き活きと輝ける職場		
<input type="checkbox"/> 共通の目的を意識して、自ら関わり貢献しようとする。	<input type="checkbox"/> 互いに興味・関心を持ち、感謝、励まし、賞賛、提案、フィードバックに関する言葉が飛び交っている。	<input type="checkbox"/> 互いの価値観を尊重し、伝える、聞くなどの対話が大切である。
チームワークが発揮されている職場		
<input type="checkbox"/> 自分の役割を理解して責任感を持って取り組む。	<input type="checkbox"/> 自分の認識と相手の認識が共通のものになっている。	<input type="checkbox"/> 世代や人で価値観が違う。違いを受け入れることも必要である。
ハラスメントが起きていない職場		

【参考】注意！ハラスメントが起きやすい職場は以下のような環境です

○行動

相手への身体的・精神的苦痛を与えてはいないものの、お互いに不満があり、足の引っ張り合いが起きている。

○コミュニケーション

自分が伝えればそれで良く、コミュニケーションが一方通行になっている。

○考え方

ハラスメントのない職場は理想論でしかなく、自分を守るために仕方なくルールに従っている。